



Integrated Resort

インテグレートッド・リゾート

カジノを含む 統合型リゾート

についてご紹介します

現在、「統合型リゾート（IR）」は多くの国々で開設され、
観光振興による地域経済の活性化や雇用創出に貢献しています。



リゾート・ワールド・セントーサ(シンガポール)



バーデンバーデンのカジノ施設(ドイツ)



カジノ・エンターテイメント研究会

「統合型リゾート」とは？

老若男女を問わず家族でも楽しむことのできるテーマパーク、劇場、映画館、ショッピング・グルメモール、温泉・スパ施設、スポーツ施設、国際会議場などのMICE施設、ホテルなどにカジノを含んだ複合施設を「**統合型リゾート** (IR, Integrated Resort)」と呼んでいます。



■ホテル

統合型リゾートでは滞在して楽しむ観光を提供しており、ホテルなどの宿泊施設は訪れるお客様の行動拠点として中心的な役割を担っています。



■カジノ

統合型リゾートにおけるカジノは、年齢等による入場制限など厳格な条件の下で営業され、大人の社交場として、主に夜の娯楽を提供しています。季節や曜日、時間帯による需要の変動が比較的少ないという特徴があり、統合型リゾート内における他の施設の需要変動を補完する役割も担っています。



■エンターテインメント & ショッピング・グルメモール

統合型リゾートは、テーマパーク、劇場、映画館、ショッピング・グルメモールなどの観光資源と一体化しており、老若男女を問わず誰でも楽しめる空間を創出しています。

Integrated Resort

インテグレートッド・リゾート



■MICE施設

MICE*とは、企業などの会議、報奨・研修旅行、国際団体などが行う国際会議、イベント・展示会などのビジネスイベントの総称を言います。ビジネス向けの施設は観光客の少ない平日の集客のために重要です。

*Meeting, Incentive (Travel), Convention, Event / Exhibition



■スポーツ施設

ゴルフ場、ウォータールゾートなどのスポーツ施設を併設し、お客様に多様なアクティビティを提供する統合型リゾートも多くあります。



■温泉・スパ施設

温泉やスパは、海外でもリゾート地におけるリラクスのための施設として人気があり、多くの統合型リゾートで併設されています。

Topics 1

カジノには、統合型リゾートだけでなく、立地や規模などにより様々なタイプがあります

1 立地形態による分類

多くの集客が見込める観光地や都市・その近郊に立地する地上型、用地がなくても開設可能な船上型などがあります。

地上型
(観光地型、都市・郊外型)

船上型
(クルーズ型、ドックサイド型)

2 施設形態による分類

カジノのみで運営する単体型、ホテルの一角にカジノを設置するカジノホテル型、ショップや文化施設なども併設する複合型などがあります。

カジノハウス型(単体型)

カジノホテル型(ホテル併設型)

複合型(商業施設等併設型)

IRはこの一類型になります

3 対象者による分類

外国からの旅行者のみを対象とする外国人専用型、内国人も入場できる内国人・外国人対象型があります。

外国人専用型

内国人・外国人対象型

カジノに関する世界の状況、日本の状況

現在、カジノは100を超える国々において合法であり、統合型リゾートは、時間、天候、季節を問わず楽しめる新たな観光資源として、国際観光地におけるスタンダードになりつつあります。

一方、日本では、現行法上カジノは違法(刑法第185条・第186条/賭博に関する罪)であり、カジノを開設するには、宝くじや競馬などと同様に、特別法の制定などが必要です。

世界では

100を超える国々で合法
(日本を除くすべてのG8を含む)

日本では

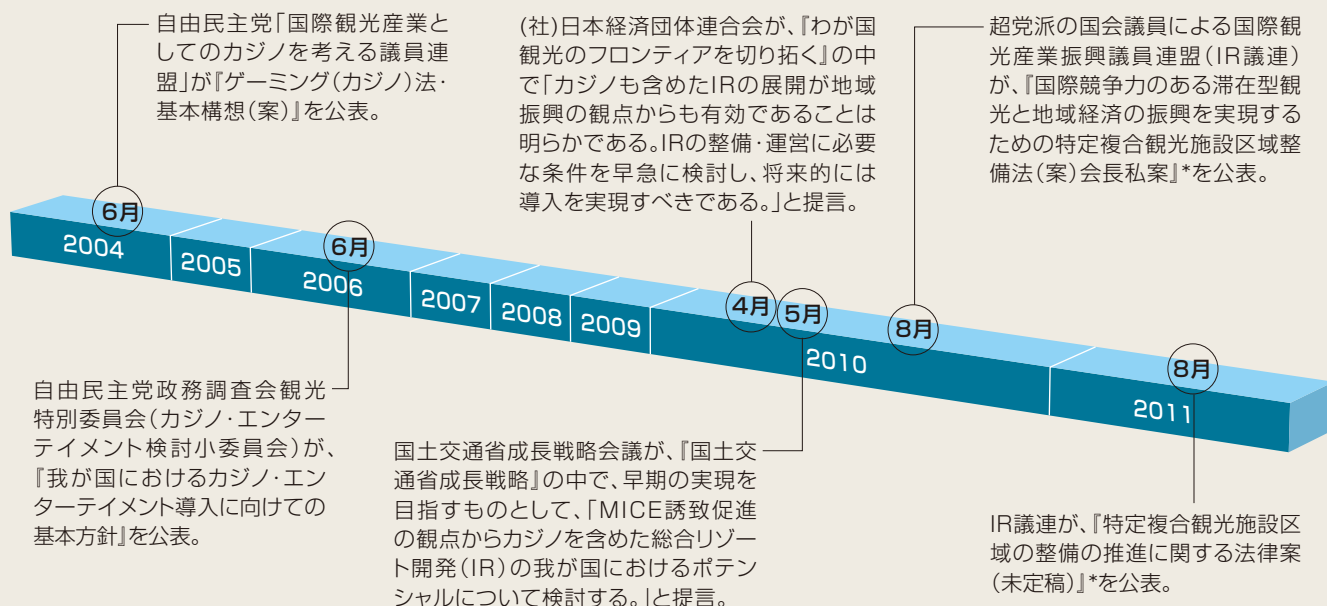
現在、日本では、
カジノは賭博罪に該当

カジノを開設するには、
カジノを合法化し整備するための
特別法の制定等が必要

国等のカジノに関する主な動き

■国等におけるこれまでの動き

超党派の国会議員で構成される議員連盟、行政府、経済界では、これまでカジノを含む統合型リゾートの日本への導入について検討されてきています。



*2012年10月時点未上程

■地方におけるこれまでの動き

神奈川県、和歌山県、沖縄県、大阪府などの地方自治体や、関西経済同友会など民間団体等**でも、カジノが合法化された場合をにらみ、日本へのカジノ導入にかかる調査研究や検討等が行われてきました。

** 主な民間団体等

- 大阪商業大学アミューズメント産業研究所(ギャンブル*ゲーミング学会)
- 社団法人関西経済同友会(「アジアが選ぶ関西」を考える会(統合型リゾート部会))
- 全国カジノ誘致団体協議会
- 西九州統合型リゾート研究会
- 社団法人日本プロジェクト産業協議会(複合観光事業研究会)
- 特定非営利活動法人日本PFI・PPP協会(IR(カジノを含む統合型リゾート)発案部会)

など

カジノ・エンターテインメント研究会(2010年~) (神奈川県・和歌山県・沖縄県)

3県による研究会。カジノが合法化された場合の課題や対応策等について、共同で調査研究などを行っています。

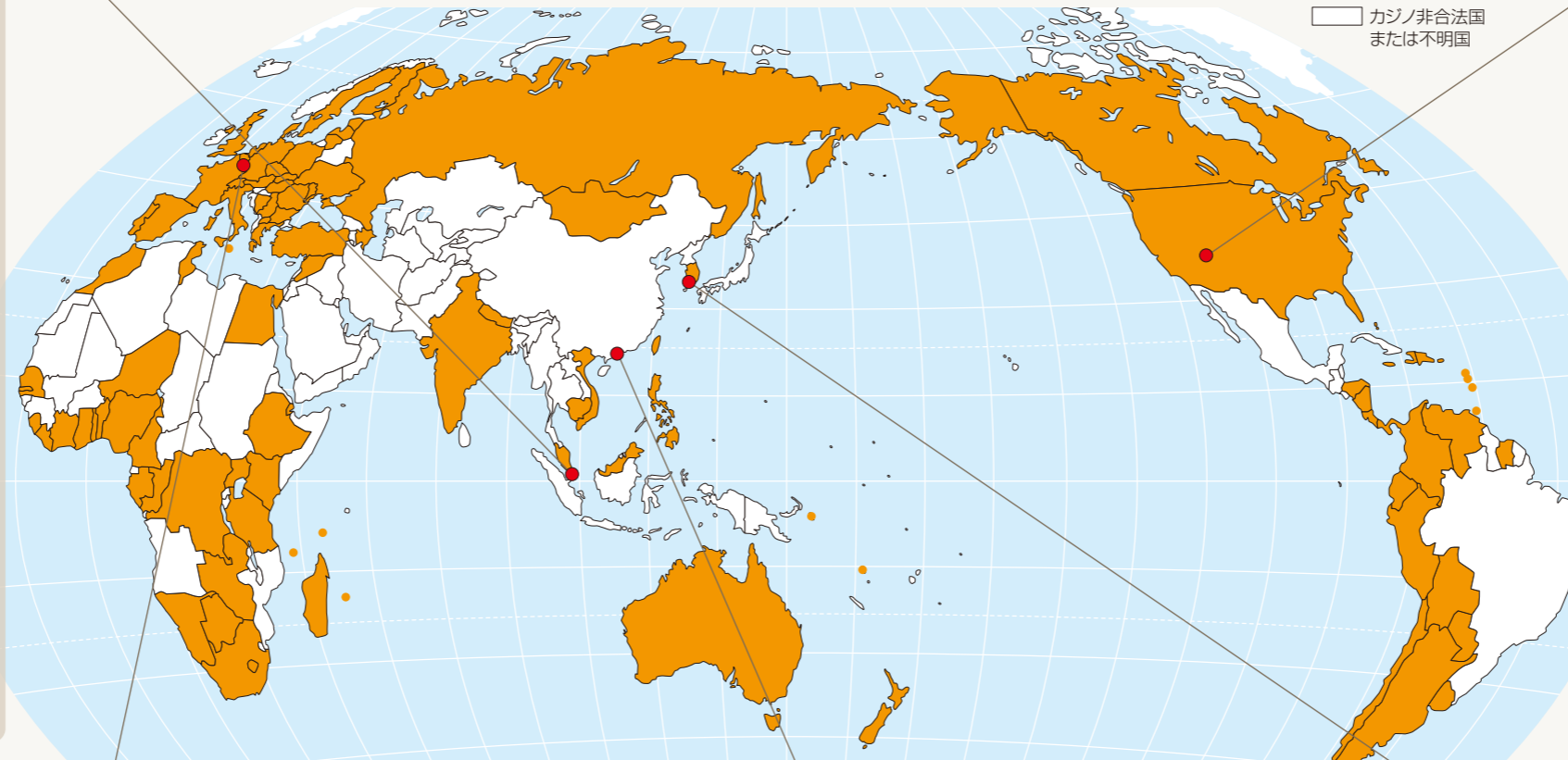
- 2010年度~ IR議連の考え方をベースに、地方にとって望ましいカジノのあり方について研究
- 2011年度 海外事例等の調査研究

カジノに関する世界の状況

カジノは、100を超える国*で合法化されています

(2004年東京都都市型観光資源の調査報告書(2002年)を基に作成。シンガポール、ベトナム、マカオを除き2011年現在)

*一部の州や地域のみ合法化されている場合を含む
 ■ カジノ合法国
 □ カジノ非合法国または不明国



Singapore シンガポール IR型

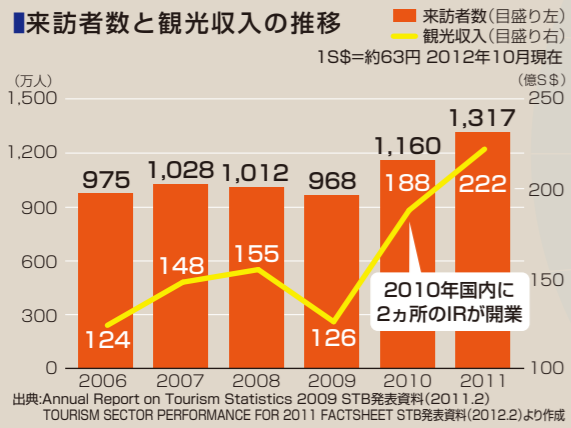
2005年にカジノ合法化。
2010年に2つの統合型リゾートが開業。

シンガポールでは、近年の海外観光客数の伸び悩みから、新たな観光資源として、2010年に主にビジネス客向けの『マリナー・ベイ・サンズ』と、主にファミリー向け『リゾート・ワールド・セントーサ』の統合型リゾートを開業しました。



マリナー・ベイ・サンズ(シンガポール)

シンガポールの2010年の来訪者数、観光収入は予想を上回る増加となり、国際観光都市としての復権を果たしています。



IR型 統合型リゾートが中心の国や地域

単体型 カジノハウス型やカジノホテル型などが中心の国や地域
(注) 双方が混在する場合は両マークを掲載

Las Vegas ラスベガス(アメリカ)

世界のエンターテインメント都市。統合型リゾートのビジネスモデル。 IR型 単体型

1931年のカジノ合法化以来、発展を遂げてきたラスベガス。現在は、カジノだけでなく、世界的に有名な歌手のコンサートやボクシングのタイトルマッチ、ミュージカルや舞台などが催され、また、国際会議やコンベンション・見本市などMICEの開催も多く、文化・経済の発信地として統合型リゾートのビジネスモデルとなっています。



MGMグランド・ラスベガス



フリーモントエクスペリエンス

ラスベガスは年間約3,890万人もの観光客が訪れるアメリカ最大級の観光都市です。

Europe ヨーロッパ IR型 単体型

カジノの起源はヨーロッパとされる。格式の高さが特徴の一つ。

カジノは、イタリア語の「casa(家)」と「ino(小さい)」が語源と言われ、元々はイタリアの貴族がゲームを楽しむ館を意味しました。ヨーロッパでは、歴史の古さと相まって格式の高いカジノが多く、大人の娯楽として観光の目玉の一つとなっています。



グラン・カジノ(モナコ)

〈ヨーロッパ型カジノの一例〉バーデンバーデン(ドイツ) IR型

温泉とカジノ、フェスティバルホールで魅了する国際的な保養都市。

古くから温泉・保養地として有名なドイツのバーデンバーデンは、ドイツで最も由緒あると言われる統合型リゾートの街です。温泉を併設した保養施設、ヨーロッパ第2の大きさを誇るオペラハウス、美術館、ゴルフ場などがあります。



写真提供:バーデンバーデン観光局

Macau マカオ(中国) IR型 単体型

カジノの売上高が世界一に。豊かな税収を背景に市民の福祉を充実。

マカオでは19世紀からカジノが開業されてきましたが、2006年にマカオ初の統合型リゾートが開業し、カジノを含む観光産業からの豊かな税収を背景に、教育・医療・年金などの充実が図られています。また、失業率は2003年の6.1%**から2011年の2.5%**まで減少しています。



**Macau Statistics and Census Serviceの各年第1四半期統計 写真提供:マカオ観光局

Korea 韓国 単体型

主に外国人専用のカジノホテル型のカジノを開業。

韓国では、カジノは1967年に合法化され、主に外国人向けにソウルなどの都市部やチェジュ島などのリゾート地において、ホテルに併設する形態で開設されています。唯一、内国人も入場可能なカンウォンランド・カジノは、かつて炭鉱で栄えた街の経済再生を目的に合法化され、2000年に開業しました。



〈イメージ〉

Topics 2 カジノの歴史は350年以上

1638年頃に世界最古とされるカジノがイタリアで現れた後、1771年にドイツのウィスバーデン、1856年にモナコで最初のカジノ施設がオープンするなど、19世紀にかけてヨーロッパで多くのカジノが造られました。また、20世紀以降は、世界各地でカジノが造られるとともにカジノに関する法整備が行われてきました。

■カジノの歴史

1638頃	イタリアでカジノ・ディ・ヴェネツィアが造られる
1856	モナコで初のカジノが開業
1907	フランスでカジノが合法化
1931	ネバダ州(アメリカ)でカジノが合法化
2010	シンガポールで初のカジノ(統合型リゾート)が開業

Topics 3 統合型リゾートは文化の発信にも貢献

『統合型リゾート』という考え方が現れる以前から、ドイツのバーデンバーデンでは、訪れる人々が音楽やアートなどを楽しみ、ラスベガスでは、シルク・ドゥ・ソレイユの常設公演をはじめとする多くの世界的エンターテインメントが開催されるなど、大人の娯楽としてカジノを楽しむ文化が醸成されてきました。



写真提供:バーデンバーデン観光局

Topics 4 アジアは今、カジノプロジェクト・ラッシュ

シンガポールやマカオでの統合型リゾートの成功を受け、近年、アジアでは、いくつものカジノプロジェクトが進められています。

■アジアの検討・開発状況

韓国	2012年カジノ開設への投資を促進するため、外国資本への規制を緩和する方向で検討中
フィリピン	国家プロジェクトとしてマニラ湾沿岸の埋立地に世界最大級の統合型リゾートを建設中(2013年開業予定)
ベトナム	統合型リゾート「MGMグランド・ホー・チャム」が2013年開業予定
台湾	2009年離島限定でカジノ合法化。開設には住民投票による可決が必要だが、馬祖島で2012年住民投票可決

Topics 5 カジノを併設した豪華客船も就航

優雅なクルージングとカジノやエンターテインメントを組み合わせた豪華な客船が世界各国で運航されています。

2012年7月、日本でも長崎～上海間を運航するパナマ船籍の客船でカジノ営業が開始されました。(但し、公海上に限る)

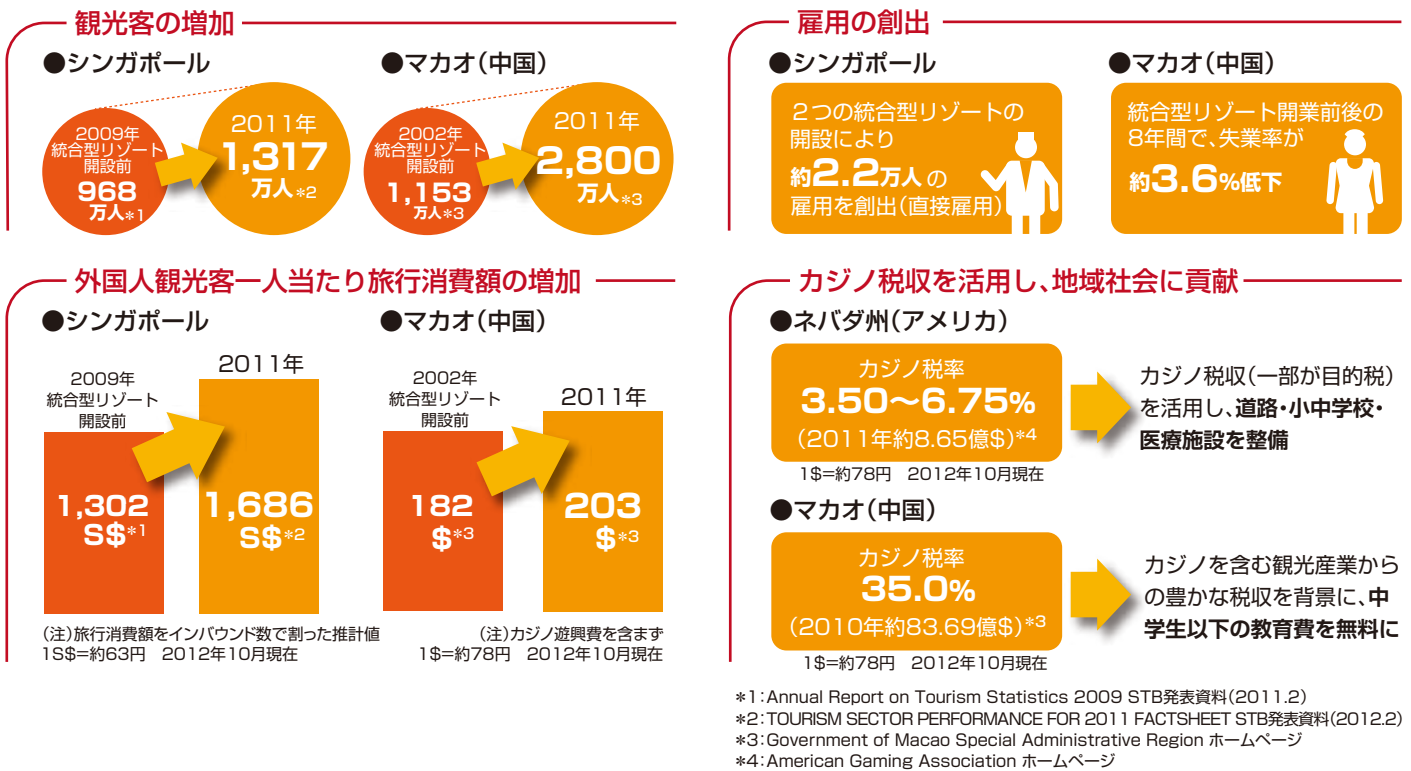


〈イメージ〉

統合型リゾートの効果とカジノ導入による懸念

統合型リゾートに対しては、観光振興による地域経済の活性化・雇用創出等への貢献が期待されています。一方で、カジノ導入にあたっては懸念される面もあります。

海外での効果の例



導入にあたっての懸念と海外における対応策の例

■ギャンブル依存症

ギャンブルに熱中する者が増え、借金を重ね経済的な破綻や家庭崩壊という悲惨な結果を招くという懸念

【対応策の例】

- カジノ施設内でのATM設置や金銭貸付の禁止
- ギャンブル依存症相談員の育成支援等のカウンセリング・治療体制や関係機関の協力体制の整備
- カジノ収益等の一部を用いた依存症回復施設、治療施設の整備・支援
- 本人や家族の申立てに基づく、カジノ施設からの依存症患者自己排除プログラム

■地域環境への影響

住環境、教育環境の悪化、風紀の乱れなど地域環境の悪化をもたらすという懸念

【対応策の例】

- カジノ施設と教育施設や住居地域との間の一定の距離の義務付け

■暴力団等組織悪の介入

暴力団等がカジノに直接・間接的に関与し、利権をめぐる抗争や資金源として悪用されるという懸念

【対応策の例】

- 組織悪の関係者や不適切と判断される個人のカジノ施設への立入り禁止
- カジノ施設内外における警備、監視の徹底と、違反者に対する重い罰則

■青少年への悪影響

射幸心をあおり、一獲千金の考え方が勤労意欲や勉学意欲を低下させるという懸念

【対応策の例】

- 未成年者のカジノ施設への入場を禁止や年齢・本人確認等の厳格なチェック
- 未成年者の特定と排除のために必要な従業員教育の徹底

【本リーフレットに関する問い合わせ先】 カジノ・エンターテインメント研究会

神奈川県政策局地域政策部地域政策課 〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話045-210-3260
 和歌山県企画部企画政策局企画総務課 〒640-8585 和歌山市小松原通1-1 電話073-441-2331
 沖縄県文化観光スポーツ部観光政策課 〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2 電話098-866-2763